

## 「ガスとお湯の50年」の概要と今後の予定

### 1. 「ガスとお湯の50年」の概要

#### (1) 特徴

ガス給湯機の進化においては、技術的側面も重要となりますが、暮らしの変化、インフラ整備、消費者や住宅建設事業者からのニーズ、関係住宅施策など、様々な要因が関連しています。そのような進化の歴史を技術史、住生活史の観点から読み解いたことが本書の特徴となります。

#### (2) 主な構成等

本書は、A4変形サイズ、全260ページとなり、主に以下の3つの記事で構成しています。

##### 1) ガスとお湯を語る

ガスとお湯の50年に関連して暮らし、政策、住宅、住宅部品等をテーマに、対談、インタビュー、座談会により、歴史の振り返りと将来を展望します。

##### 2) プロローグ

ガスとお湯による暮らしの変化とガス機器の進化について、50年全体を俯瞰し、イラスト、写真を活用してわかりやすく伝えます。

##### 3) ガスとお湯50年の歩みとこれから

前史（主に戦後から1960年代）から2020年代までの、住生活の変化、インフラ、ガス機器及び関連機器の進化について知見、見識のある学識者や関連事業者など56名による95タイトルの原稿です。

#### (3) 使い方

本書の対象は、ガス会社、関連部品メーカーや住宅メーカー、住宅関係団体、学識者、公的機関等の実務者となり、社員教育などにご活用いただけます。特に、新人研修には有効な書籍と考えています。また、一般ユーザー向けに制作する「暮らしを変えたガスとお湯の物語」をご活用する際に、予め本書を参考にいただくと理解が深まり、さらにわかりやすくユーザーへの対応ができると考えています。

### 2. 「ガスとお湯の50年」プロジェクトの今後の予定

#### (1) 一般ユーザー向け小冊子刊行

「ガスとお湯の50年」をもとに、広く一般の方々向けに編集、発行した書籍です。ガスがまだ使用されていなかった江戸時代から、ガスの普及によりお湯が便利に使えるようになった現在までの暮らしの変化やガス機器の進化などについて、マンガやイラストを用いてわかりやすく紹介しています。刊行を6月末に予定して制作を進めており、2万部制作し、関係団体、関係事業者等に無償で配布する予定です。

#### (2) 「ガスとお湯の50年」WEBサイト開設等

WEBサイトを開設（7月予定）します。一般ユーザーへのガスとお湯への興味・関心の醸成を目的として、ガスとお湯の50年等のデジタルブックの掲載、関連事業者等と連携した情報発信、アーカイブの公開等を予定しています。また、メルマガの発信、ガスとお湯文庫の設置、刊行記念シンポジウム等の普及策も継続して実施する計画です。